

F13学級通信

第3号（11.06.29）

就職活動の書類作成ABC

参考URL

就職活動の必要書類を書く心構え

<http://www.riresan.com/syo/kokoro/>

<提出書類は大きく分けて2種類>

一般的に、提出書類は大きく分けて、2種類。

「自分で書く書類」と「学校が用意してくれる書類」。

まず「学校で発行してもらえる書類」は、学業の評価や健康に関する事務的な書類。

もうひとつの「自分で書く書類」は自分で自分を売り込むための最大の武器になる。

<学校で発行してもらえる書類とは？>

学校で発行してもらう書類は大きく4つ。

【成績証明書】

【卒業見込証明書】

【健康診断書】

【推薦書】

<自分で記入する書類とは？>

【履歴書】

【エントリーシート】

入社志望書で、履歴書の内容をもっと掘り下げた書類。

作文のような長文で志望理由や学歴などを細かく解説する書類。

【セミナーアンケート】

企業セミナーに参加した場合、その場で記入して提出する書類。

【会社訪問カード】

会社を訪問した時に提出するカードです。その場で記入。

【入社志望カード】

入社を明確にするために記入する書類。

<自分を知って、自分を売り込む>

自分って自分のことを知っているようで、実は、意外に知らなかったり、解らなかったり、忘れていたりすることがあるかもしれない。

得意で褒められたこと、失敗したことなんでもいいから自分に関係のあることを書き出してみる。こうすると、自分に関すること細かなデータが、目に見えるカタチで出来上がる。

自分の長所や短所、思い出までに至ると、なかなか書き出せないもの。

恥ずかしい、思い出したくない、自分にガックリする…

就職活動前に禁物とも言える、そんなキモチになってしまうかもしれない。

イヤな思い出ほど、記憶の彼方に追いやっている。

しかし、これこそ「自分をみつけるため」の作業。

足りないと思えば、補うための努力をするキッカケになるし、いいところをもっと延ばすこともできる。

<人の意見の上手な聞き方>

自分を知るには、自分だけではこと足りないことがある。

自分ではいいところ、と思っているけど、他人からみたらそうでもないこともある。

→友人にインタビュー

注) ある日突然「オレのことどう思う？」と聞かれたら、ビックリしてしまう。

まず、そんなことをわざわざ聞く目的を話してから、「自分ではこう思っているんだけど、どうかな？」と柔らかなニュアンスで、聞く態度で意見を求めるのが正解。

<会いたいと思わせる身上項目>

勉強以外の活動は過大評価しないのが原則

アルバイトで得た貴重な経験も添える

つまこんでもらえる趣味を意識して書く

特技は趣味から発展させてもOK

珍芸より、誇れる特技を

有利な保有資格を上からチョイス

特徴・自己PR欄こそ恥ずかしがらずに書く

好きな、得意な学科は素直に

スポーツは自分が得意とするものを

健康状態は良好が無難

性格は明朗活発では当たり前

志望動機には熱意をにじませよう